

## ■2020年度 社会福祉法人事業報告

2020年度はコロナ禍一色の年でした。新しい生活様式への転換、繰り返される緊急事態宣言等、長期化するコロナとの闘いに、人々の心はすっかり疲弊し、閉塞感や虚無感に包まれた日々を送っています。ようやく始まったワクチン接種に期待が集まるも、その効果は未知数であり、専門家の間でも賛否両論に分かれ、一連のコロナ対策が課題を多く残したまま進行しています。

法人活動においてもコロナの影響を余儀なくされた1年でした。子育て関係（病児保育、子育てひろば、ファミリー・サポート等）は事業休止や利用制限により利用者が激減し、子育て家族への支援が不十分なまま1年を終えました。福祉サービスは外出自粛や活動制限などにより通常のサービス提供ができず、前年度に比べて大幅な減収となりました。就労支援では、自社商品の売り上げが伸び悩み、収入源でもあった行事やイベントへの出店は全て中止となりました。毎月恒例のかみなりマーケットや夏まつり、ほのぼの旅行など法人主催のお楽しみイベントも感染拡大予防のため、中止にしました。

こうした事業活動の縮小は、施設運営に支障をきたしただけでなく、障がい者の就労の場、交流の場、活動の機会をも奪い、利用者とその家族に不安と負担を与えることとなっていました。結果として、適切な支援が受けられず地域で孤立状態にある人々は増え、現代社会における「生きづらさ」が浮き彫りになりました。事実、子ども相談センターなど関係機関からは、障がい、生活困窮、虐待、解雇、住まいの喪失など複合的な課題のある相談が寄せられ、2020年度より始めた不登校やひきこもりを対象とした居場所づくり事業でも利用相談が相次ぎ、「不登校・ひきこもり」が身近な問題としてあることを痛感しました。

その他にも地域には様々な顕在的・潜在的課題が存在しています。現行の法制度では解決困難な事例も多々あり、自治体によっても対応に差があることは否めません。地域格差が広がれば、地域の課題はますます複雑化、多様化、長期化し、支援を必要とする人々は増え続けていくことでしょう。ウィズコロナの時代を生き抜くために、地域の支援体制強化が求められています。

現在、岐阜羽島ボランティア協会では、高まる福祉ニーズに少しでも応えられるよう、地元の企業、団体と連携し、様々な取り組みを始めています。SDGsを意識した法人運営、ぎふハチドリ基金によるNPO・ボランティア団体への資金援助と活動支援、ふるさと納税を活用した県産材商品の魅力発信、農福連携によるアイガモの飼育、社会貢献を目的としたクラウドファンディング（予定）、かみなり村オリジナルグッズ開発、新たな観光スポットの発掘など、ボラ協らしさを活かしたまちづくりを展開中です。生きづらい世の中でも、思わず笑顔になるようなユニークな企画をこれからも提案していきたいと思っています。

## ◇はしま福祉サポートセンター拠点

### でいあい(生活介護／就労継続支援B型)

令和2年度は、コロナ渦の中での一年となりました。  
様々な規制の中での活動でしたが、でいあいのモットーである「夢と笑い」で、皆さまと乗り切ることができました。

#### ～今年度の目標～

- ☆ 1日1回は笑いましょう
- ☆ いろんな活動に参加しましょう
- ☆ 仲間と楽しく過ごしましょう
- ☆ 事故・ケガのない日を送りましょう
- ☆ 新製品の開発などを行い、もうかることを考えましょう



今年度も、マスク・手洗いを強化してコロナと上手に共存しながら、楽しく笑って過ごせるよう努めていきます。

#### 生活介護 定員44人

##### 月別 延べ利用者数・開所日数

月	利用者数	開所日数
4月	816	25
5月	761	23
6月	889	26
7月	835	25
8月	803	25
9月	819	24
10月	913	27
11月	772	23
12月	813	24
1月	734	23
2月	716	22
3月	876	26
計	9,747	293

##### 市町村別 契約者数(人)

羽島市	42
笠松町	8
岐南町	3
岐阜市	5
輪之内町	1
北方町	1
各務原市	2
神戸町	1
安八町	1
御嵩町	1
瑞穂市	2
一宮市	1
計	68

##### 年代・障害別 契約者数(人)

	身障	知障	精神	合計
10代	1	2	0	3
20代	2	10	0	12
30代	4	12	0	16
40代	3	12	1	16
50代	3	6	2	11
60代	1	2	2	5
70代以上	3	1	1	5
合計	17	45	6	68



男女別 契約者数 (人)

男性	27
女性	41



区分別 契約者数 (人)

区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2
利用者数	11	9	35	12	1

就労継続支援B型 定員16人

月別 延べ利用者数・開所日数

月	利用者数	開所日数
4月	134	25
5月	116	22
6月	140	26
7月	131	25
8月	119	24
9月	126	23
10月	136	27
11月	118	22
12月	122	23
1月	117	22
2月	111	22
3月	140	26
計	1,510	287

市町村別 契約者数 (人)

羽島市	5
岐阜市	1
安八町	1
計	7

男女別 契約者数 (人)

男性	2
女性	5



年代・障害別 契約者数 (人)

	身障	知障	精神	合計
20代	0	3	1	4
30代	0	0	0	0
40代	0	2	0	2
50代	0	1	0	1
60代	0	0	0	0
合計	0	6	1	7

区分別 契約者数 (人)

区分	区分3	区分2	区分なし
利用者数	3	3	1

各サービス利用者数 (多機能全体)

- ・ 給食サービス 67人
- ・ 入浴サービス 7人
- ・ 送迎サービス 55人



※各項目の契約者数は、2021年3月現在

就労支援では、段ボール等の紙類回収価格の低下や、コロナウィルスの影響によるイベント中止などにより、大幅な収入減となってしまいました。厳しい状況ではありましたが、近隣の方のご厚意で販売場所を提供して頂き、売り上げを伸ばしている商品も多くあります。また、外部企業からの新たな内職作業も増え、利用者さんそれぞれに合わせた作業を提供する事ができました。木材や天然皮革など色々な素材を使用した商品の開発にも取り組んでいきたいと考えています。牛乳パックから作る「廃油吸い取りパット」に続く、新商品の開発を始めています。

例年、余暇活動は半日単位で行っていましたが、ほのぼのの旅行の再開を待ち望んでいる利用者さんに、少しでも旅行気分を味わってもらおうと、コロナ対策を万全に行い、お弁当持参で出かけました。久しぶりの外出を満喫し、利用者さんにとっても好評でした。

今後も、就労、余暇活動を充実させ、利用者さんが安心して楽しく通える居場所作りに取り組んでいきます。

《収入状況》

項目	(単位:円)
食品販売	3,053,594
印刷製本	805,845
生活雑貨/縫製	511,060
軽作業	1,143,549
業務委託	1,046,329
雑収入	17,290
計	6,577,667

《エコキャップ運動》

就労支援では、社会貢献活動としてエコキャップ運動に取り組んでいます。

累計個数 (2020年4月～2021年3月)	563,756個
---------------------------	----------

《給与支給報告(賞与含む)》

(単位:円)

2020年度就労継続支援B型 平均工賃(月額)	16,968
2020年度就労継続支援B型 工賃支給総額	1,425,280
2021年度就労継続支援B型 目標工賃(月額)	18,300



徒歩で電車を見に行きました



昼休みにテーブルが卓球台に早変わり!!



八剣神社へ初詣



自然の中で芝滑り～!



丁寧にやすりがけ



地下道清掃  
ピカピカにします!

## 喜楽舎

喜楽舎では、障がいのある人が自宅において自立した日常生活を営むことができるよう、身体介護、家事援助、外出における移動の支援（同行援護含む）を行います。移動支援では、電車に乗って遠くまで出かけたり、買い物や外食、カラオケに行くなど様々な内容で利用しています。2020年度は、コロナの影響で外出自粛となり、利用者ニーズに応じた支援ができませんでした。居宅介護では、家事援助や身体介護などそれぞれのニーズに合わせたサービスを提供しています。

### ■障がい福祉サービス

	利用実人数(人)		
	居宅介護	行動援護	同行援護
4月	29	6	4
5月	27	4	3
6月	34	6	6
7月	37	6	5
8月	34	6	3
9月	35	6	5
10月	38	6	4
11月	37	6	4
12月	39	7	6
1月	33	6	4
2月	36	6	4
3月	38	8	4
計	417	73	52

	市町村別内訳(人)			
	身体障がい	知的障がい	精神障がい	障がい児
安八町		1		
一宮市				
大垣市		1		
笠松町	2	5		
各務原市	2	2		
北方町		1		
岐南町	3	1		
岐阜市		4		
神戸町		1		
垂井町		1		
羽島市	14	26	7	3
瑞穂市		1		
御嵩町		1		
計	21	45	7	3

### ■地域生活支援事業 移動支援

	利用実人数	
	身介有	身介無
4月	32	17
5月	30	19
6月	34	27
7月	35	27
8月	37	25
9月	38	22
10月	38	24
11月	40	25
12月	39	24
1月	34	22
2月	35	21
3月	36	27
計	428	280

	市町村別内訳(人)			
	身体障がい	知的障がい	精神障がい	障がい児
安八町		5		
一宮市	2			
大垣市		2		1
笠松町	2	12		1
各務原市	1	4		
北方町		1		
岐南町	2	2		
岐阜市		11		
神戸町		1		
垂井町		1		
羽島市	14	49	3	15
瑞穂市		1		
御嵩町		1		
輪之内町	1			
計	22	90	3	17

居宅介護年代別利用者数(人)	
10歳未満	0
10代	7
20代	19
30代	10
40代	12
50代	16
60代	8
70代	4
計	76

移動支援年代別利用者数(人)	
10歳未満	2
10代	23
20代	56
30代	18
40代	16
50代	12
60代	3
70代	1
80代	1
計	132

指定居宅介護事業所(身体介護・家事援助・通院等介助・行動援護・同行援護)実績

## 障がい福祉サービス実績（2020年度）

	身体障がい	知的障がい	精神障がい	障がい児
	時間	時間	時間	時間
身体介護	84.5	38.5	19	0
家事援助	216.5	229.5	83	0
通院等介護	117.5	492.5	3	0
行動援護	0	1853.5	0	0
同行援護	801	0	0	0
計	1219.5	2614	105	0

※各サービスの利用実績

身体介護・・・入浴、食事介助、整容 等

家事援助・・・掃除、調理、育児支援、買い物 等

通院等介助・・・病院等の付添

行動援護・・・買い物等の外出

同行援護・・・買い物、コンサートなどイベント参加等

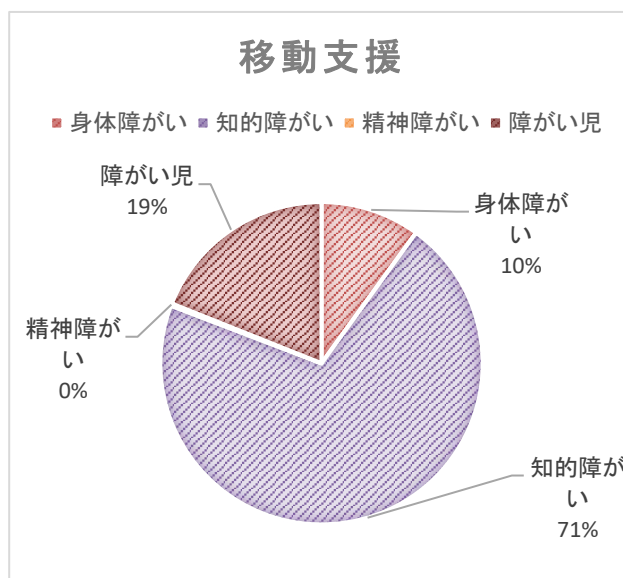
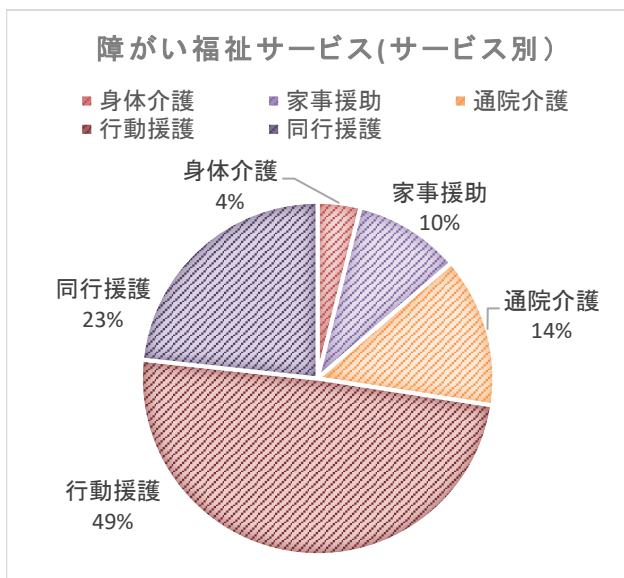
## 移動支援実績

	身体障がい	知的障がい	精神障がい	障がい児
	時間	時間	時間	時間
身介有	557	4120	0	749
身介無	61.5	1014.5	7	780
計	618.5	5134.5	7	1529

※サービスの内容実績

買い物、プール、銭湯、電車での旅、空港見学、コンサート

地域等のイベント参加旅行、飲食店 等



### 「移動支援従事者養成研修（知的障がい者課程）」

主催者：岐阜羽島ボランティア協会

令和2年12月13日～12月27日 うち6日間

7名受講、4名登録活動

### 「岐阜県障害者虐待防止・権利擁護研修」

主催者：岐阜県（動画配信）

日程：2021年 1月 21日

出席者：サービス提供責任者 1名

## 生活サポート（2020年度）

福祉有償運送講習会、自主学習会を開催し安心・安全な移送支援を心がけました。  
障害者総合支援法に基づいた支援または、制度以外で利用する方に対して通院や社会参加を含む外出支援を行い、地域でより充実した生活を送れるように努めました。

### 1. 生活サポート総走行

車名	距離数km
1 青スペース	3,241
2 かみなり号	202
3 シェンタ赤	2,767
4 スペース	130
5 タント黄色	2,542
6 ノア	20
7 ハイゼット	253
8 ムーブ	1,159
9 ラクティス	2,697
ボラ協車両合計	13,011

### 2. 総利用件数（件）・総利用時間数（時間）

障害別	件数	回数	走行距離数	時間	通院	通院以外
身障	1518	1518	9533	560.5	703	793
知的	416	416	3,241	177	73	351
精神	58	58	237	21.5	17	38
その他	0	0	0	0	0	0
合計	1,992	1,992	13,011	759	793	1,182

### 3. 援助会員（2021年3月31日現在）

登録・活動者数 44名

※その内介護職員初任者研修等修了者・看護師含む

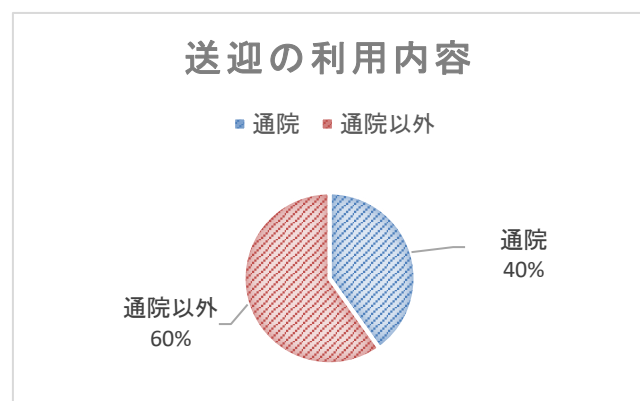
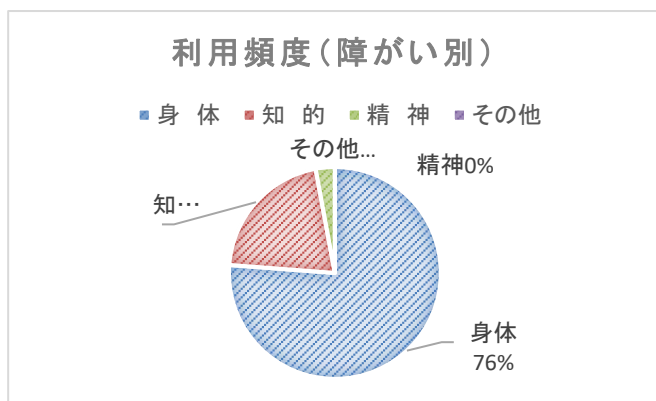
### 4. 喜楽舎・生活サポート自主学習会開催

- |  |   |
|--|---|
| (1) 日時：2020年4月21日<br>内容：車両管理における感染対策について①              | (5) 日時：2020年9月15日<br>内容：台風時の対応について                                  |
| (2) 日時：2020年6月23日<br>内容：車両管理における感染対策について②              | (6) 日時：2020年10月20日<br>内容：「あおり運転」厳罰化について                             |
| (3) 日時：2020年7月21日<br>内容：異常気象時の措置について                   | (7) 日時：2021年2月15日<br>内容：交通安全知識テスト<br>岐阜県の死亡事故の特徴<br>岐阜県内事故率ワースト1の分析 |
| (4) 日時：2020年8月18日<br>内容：車いすのシートベルトについて<br>リフトの誤った使い方事例 |   |

### 5. 福祉有償運送講習会開催（国土交通省認定）

- (1) 名称：福祉運転協力者指定講習会 I  
※コロナウイルスの影響で中止

障害別	件数	通院	通院以外
身体	1518	703	793
知的	416	73	351
精神	58	17	38
その他	0	0	0
合計	1992	793	1182



## 障がい者生活支援センターきつねあな

当センターは、羽島市・笠松町・岐南町の委託を受けて、地域で暮らす障がい児・者とその家族への相談支援、情報提供等を行っています。

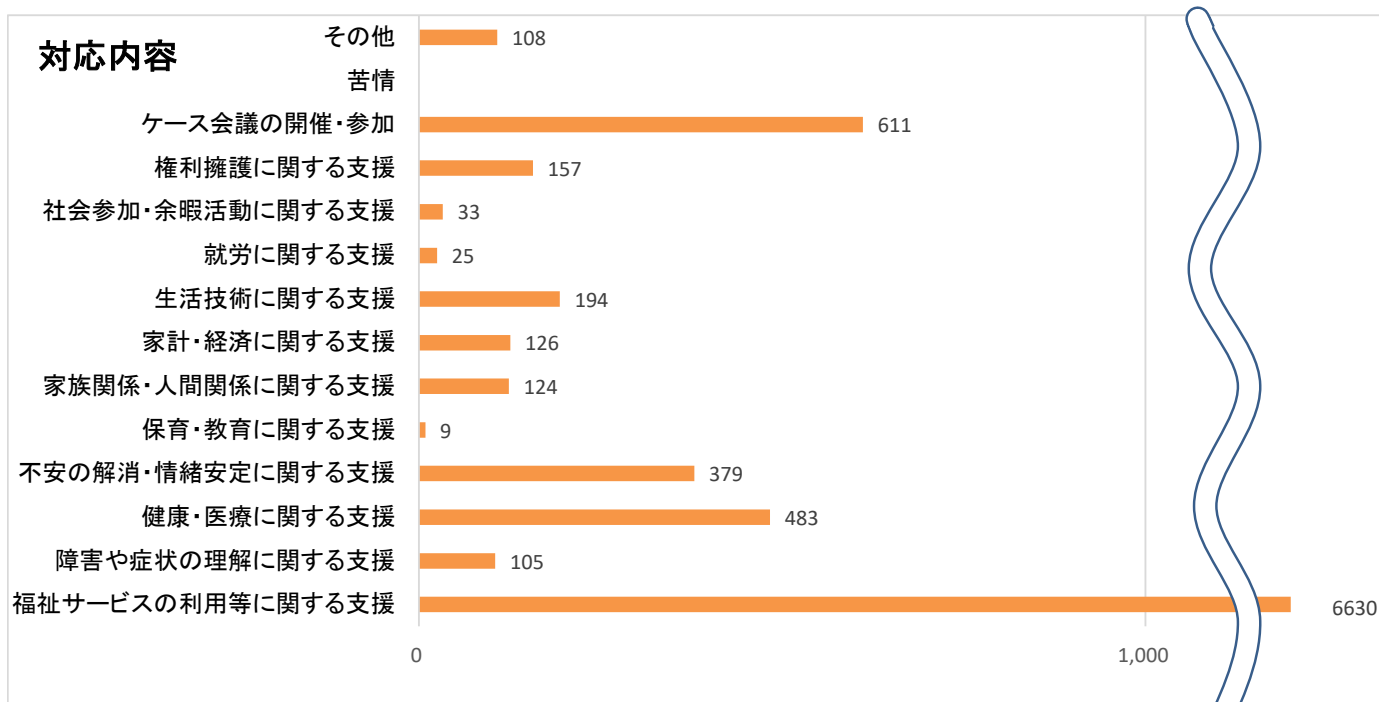
日中の過ごし方や福祉就労支援、入居、在宅の支援など障がいがあっても地域でその人らしく暮らしていくための様々な相談支援をするなかで、福祉サービスを利用する方にサービス等利用計画の作成と定期的に利用状況の確認(モニタリング)を行っています。この計画をもとに利用者一人ひとりが、生活の質を上げ、より快適に過ごしていただけるよう総合的な支援をしていくため、他機関と連携強化に努めています。

2020年度 相談支援事業 年間報告

(累計 2020年4月～2021年3月)

内容		相談方法					計
		訪問	来所相談	同行	電話	その他	
相談者	障がい児・者及びその家族	1,217	299	74	1,302	383	3,275
	(当事者に)関わる関係機関等						4,290
	その他						
合計						7,565	

※相談方法（その他）の内容について：会議（ケース・支援会議等）、メール・手紙、サービス等利用計画に関わる業務等



### ●福祉サービスの利用等に関する支援

福祉サービスの利用の変更・更新に応じてご本人及び関係機関に聞き取りをし、計画の立て直しもしました。作成依頼の問い合わせが増加しました。また、ご本人や事業所との連絡・調整、行政とのやり取りをし、チームで支援をするよう心がけてきました。

### ●会議の開催・参加

より良い支援を行う為に、会議の開催・参加を行ってきました。関係機関との情報共有や各機関の役割分担、ご本人の権利擁護の為の話合いの場など、目的に応じた内容で適宜開催しました。

### ●権利擁護に関する支援

法人後見事業を実施し、権利擁護に努めました。継続して虐待発見の窓口、通報の義務、市町村の協力者となるよう努めてきました。実際に通報を行ったケースもあり、市町村との連携を密にし対応しました。

### ●その他

当センターではスタッフ自身が障がい理解について、よりいっそう努力するとともに、必要に応じて、利用者へ診療情報提供書を提出いただき、医療機関や他事業所と連携することによって、適切な支援ができるよう、体制を整えてきました。



## 地域生活支援事業（羽島市委託）

### ■点字・声の広報等発行事業

- ① 点訳本発行 広報はしま 24冊(2人×12ヶ月) カレンダー10部  
さわる絵本 0冊
- ② 音訳テープ 広報はしま 180本(15本×12ヶ月)  
社協はしま 90本(15本×6ヶ月)
- ③ 点訳学習会 毎月 2回
- ④ 器具什器等整備 点字プリンター(リース)
- ⑤ 点訳教室 竹鼻小学校
- ⑥ 相談業務

### ■意思疎通支援事業

- ①手話通訳者・奉仕員派遣 総利用時間 64.5時間
- ②要約筆記者・奉仕員派遣 総利用時間 0時間
- ③連絡調整・相談業務など

### ■成年後見制度利用支援事業 成年後見人受任 1件

## ボランティア市民活動センター

様々なイベントや事業運営を通して、人々の地域福祉への関心を高め、ボランティアのきっかけや地域交流の機会を提供しています。

### 1. 企画推進事業

ボランティア活動を中心とし、障がい児(者)やその家族、ボランティアや職員が一緒になって企画・運営する楽しい行事を企画運営しています。

ボラ協サロン「かみなりマーケット」・・・障がいがあるなしに関わらずみんなが楽しく過ごす場所です。毎月1回日曜日に開催しています。8月は夏まつり、11月はオレンジリボンランを同時開催、1月には「新春のつどい」と題して、年末年始赤い羽根共同募金の配分を受けて実施しています。※2020年度はコロナの影響により中止しました。

#### (1) ボラ協サロン

- ① かみなりマーケット ※中止しました
- ② ほのぼの旅行 ※中止しました

#### (2) 2020年度総会

ボランティア協会定期総会を书面開催し、2019年度事業報告・収支決算報告および2020年度事業計画・予算計画等について承認されました。

## 2. 広報啓発事業

- 広報紙「くろーばあ」発行・・・年4回発行 各800部  
(正会員・賛助会員・行政・企業・各関係機関等に配布)
- ホームページ作成・・・ブログ・最新ニュースは随時更新

## 3. 研修会等事業

### (1) 介護職員初任者研修(障がい者対象)

コロナの影響により、2020年度は開催を中止しました。

### (2) 「地域とつなぐ～子ども・若者の自立のために～」 ※オンライン研修会

地域福祉をテーマに研修会を開催し、子ども・若者の自立支援について考えを深めました。

全3回の研修会を通して、不登校、ひきこもり、障がい、虐待、貧困、非行など様々な理由から生きづらさを抱え、孤立状態にある人々にとって、地域とつながっていることが何よりの支援になることを知りました。

各回とも講演(YouTube申込者限定配信)とZoomウェビナーによる意見交換会の2部構成で実施しました。従来の会場型とは異なり、各地から参加申込があり、参加者の地域や所属も様々でした。オンラインであっても講師の熱意や思いは伝わり、充実した内容の研修会となりました。※「2020年度日本社会福祉弘済会社会福祉助成事業」

#### 【第1回】 2020年10月24日(土) 13:30~16:00

講演 「子どもの声を聴く」  
講師 元中央子ども相談所所長 石田公一さん  
進行 ソーシャルワーカー 今井真美さん  
参加者 32名(視聴のみを含む)



#### 【第2回】 2020年12月11日(土) 13:30~16:00

講演 「のわみの活動から見えてくる貧困と地域の実態」  
講師 のわみ相談所代表理事 三輪憲功さん  
進行 ソーシャルワーカー 今井真美さん  
参加者 28名(視聴のみを含む)

#### 【第3回】 2021年2月11日(木・祝) 13:30~16:00

講演 「困りごとからはじまる地域づくり」  
講師 NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡理事長  
静岡県立大学国際関係学部教授 津富宏さん  
進行 ソーシャルワーカー 今井真美さん  
参加者 76名(視聴のみを含む)

#### 4. 地域活動支援センター事業

##### ❖2020年度 事業報告

羽島市、笠松町、岐南町の委託を受け、地域活動支援センター事業も15年目を迎えました。これまでどおり障がい者手帳のあるなしに関わらず、不登校やひきこもりなど、いろいろな悩みをお持ちの方に対し、社会参加のための支援をしてきました。各々の活動を通して仲間づくりも進み、利用者の方の憩いの場になっています。

2020年度はコロナ禍のため、能楽教室、太鼓クラブ、スポーツレクリエーション、パソコン教室、介護職員初任者研修は休止しましたが、一方で新たな活動としてこども食堂（かみなり村）とフリースペース・コンテナ（子ども・若者の居場所づくり）が加わりました。

地域住民の皆さんのご協力やご理解を頂きながら、地域の福祉活動として可能なかぎり継続した1年でした。

##### 【事業内容】

- ・手話教室、点訳サークル、まるのうちサロン、施設慰問活動、こども食堂、フリースペース
- ・地域活動支援センター 活動予定カレンダーの発行（年12回）と啓発活動
- ・各関係機関との連携、協力活動  
かみなりマーケット、他の地域活動支援センター（精神分野）との協働
- ・他の地域活動団体、行政（福祉課、教育委員会）との連携によるニーズの掘り起こし

##### \*まるのうちサロン（精神障害者社会復帰集団指導事業）の活動報告

心に不安や悩みがある人の憩いの場、社会参加の場として、原則毎月第3月曜日の午前10時から開催しました。

##### 【2020年度の活動内容と参加人数】

日にち	活動内容	参加人数
6/15（月）	スポーツ（ヨガ）	2名
9/30（水）	外出（岐阜県立美術館）	2名
10/19（月）	創作（おとなのぬり絵）	1名
11/16（月）	外出（谷汲山）	1名
12/21（月）	クリスマス会	1名
1/18（月）	創作（ハーバリウム）	2名
2/15（月）	茶話会（支援センターにて）	1名
3/2（月）	外出（百梅園）	2名

※コロナの影響により7月～9月は中止

#### 5. 生活困窮者等への食糧支援

生活困窮者支援のひとつとして、岐阜県社会福祉協議会との協働で、貧困家庭や支援団体等に食糧配布をしています。各相談窓口からの依頼も増え、食糧支援の必要性を感じています。

次年度も継続実施していきます。

## 【2020 年度食糧配布状況】

月	食糧納入 件数	配布先（食糧支援窓口）				計
		羽島市 福祉課	支援 センター	アフターケア 事業	その他（学習支援、 こども食堂等）	
4	21	2	1	88	24	115
5	18	3	0	60	20	83
6	21	2	0	87	22	111
7	21	4	1	70	23	98
8	20	0	1	87	21	109
9	20	0	0	92	23	115
10	22	0	1	94	26	121
11	18	6	0	54	18	78
12	19	2	0	79	21	102
1	18	4	0	68	20	92
2	17	3	0	44	22	69
3	23	6	0	83	26	115
計	238	32	4	906	266	1208

## 6. ボランティア活動の推進

ボランティアの主な活動内容

- ・多機能事業所「でいあい（バリカム元気社）」での活動の手伝いなど
- ・児童デイサービス「かみなりくん」での障がい児（者）との交流
- ・各種イベント参加及び製品販売など
- ・事務局ボランティア

## 7. おもちゃ図書館活動

障がいがあってもなくても、安心・安全に遊べるおもちゃの提供と楽しく遊べる居場所づくりを目指しています。



## ◇かみなり村拠点

### かみなり村本舗(生活介護／就労継続支援B型)

もっくる・ふくふくでは、初めてのカフェギャラリーを「水の音」(岐阜市)様にて行い、多くの人に作品や商品を楽しんでいただけました。また、雑貨店「フラマン」(岐阜市)様にも商品を置いていただきました。かみなり村本舗の商品が少しずつ広がっていることを実感できた本当に嬉しい年になりました。今後もかみなり村の商品で皆さまに幸せをお届けできるように努めていきます。

#### かみなり村本舗 生活介護 定員10人

##### 月別利用者数及び開所日数(2020年度)

	利用者数(延べ)	開所日数
4月	118	21
5月	116	18
6月	149	22
7月	136	21
8月	109	20
9月	129	20
10月	146	22
11月	127	19
12月	128	20
1月	119	19
2月	111	18
3月	155	23
計	1,543	243

##### 契約者の市町村別内訳

市町村	利用者数(人)
羽島市	6
岐阜市	1
安八町	2
合計	9

(2021年3月末)

##### 区分別契約者数

区分	契約者数(人)
区分3	1
区分4	7
区分5	0
区分6	1

(2021年3月末)

##### 各サービスの利用者数

サービスの種	利用者数(人)
入浴	1
給食	7
送迎	5

(2021年3月末)

##### 障がい種別及び年代別利用者数(2021年3月末)

	利用者数	身体 (重複含む)	知的 (重複含む)	精神 (重複含む)	重複
10代	2	1	2	0	1
20代	5	1	5	0	1
30代	0	0	0	0	0
40代	1	0	1	0	0
50代	1	1	0	0	0
合計	9	3	8	0	2



アイガモ農法で使うアイガモを飼育しています。



かみなり村畑での農作業の様子。

かみなり村本舗 就労継続支援B型 定員30人

月別利用者数及び開所日数(2020年度)

	利用者数(のべ)	開所日数
4月	358	25
5月	330	23
6月	400	26
7月	343	25
8月	300	25
9月	320	24
10月	345	27
11月	305	23
12月	312	24
1月	294	23
2月	298	22
3月	385	26
計	3,990	293

契約者の市町村別内訳

市町村	利用者数(人)
羽島市	9
岐南町	1
岐阜市	5
安八町	1
大垣市	1
北方町	1
合計	18

(2021年3月末)

区分別契約者数

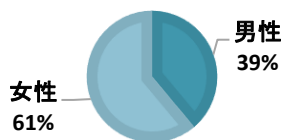
区分	契約者数(人)
区分なし	4
区分2	4
区分3	6
区分4	4

(2021年3月末)

各サービスの利用者数

サービスの種	利用者数(人)
給食	16
送迎	12

(2021年3月末)



契約者男女比

男性	7
女性	11

障がい種別及び年代別利用者数(2020年3月末)

	利用者数	身体 (重複含む)	知的 (重複含む)	精神 (重複含む)	重複
10代	0	0	0	0	0
20代	13	1	12	1	1
30代	2	0	2	0	0
40代	2	0	1	1	0
50代	1	0	1	0	0
合計	18	1	16	2	1

かみなり村本舗 就労事業報告

◆売上状況

項目	(単位:円)
カフェ・食堂	2,694,330
製品販売	3,784,906
イベント	0
教室	59,000
業務委託	1,549,605
その他	635,770
計	8,723,611

◆支払工賃(賞与含)

サービス種別	支給総額	平均月額
就労継続支援B型	3,282,610	15,268

※2021年度 目標平均工賃(月額)15,500円

Ohana基金へ 42,151円  
子ども子育て基金へ 42,150円

2020年度出店販売実績

	実施日	場所	内容
1	12月4日(金)~28日(日)	ギャラリーカフェ 水の音	「生きる」を彩る分厚い手仕事

## かみなり村北館（生活介護）

本年度は、今まで取り組んできたしゅうやビーズ等の作品を、北館カフェスペースや岐阜市内のカフェギャラリーにて、ご家族や多くの皆さんに見ていただくことができました。作品ひとつひとつから元気をもらい、心が温まりました。これからもご利用者の皆さまとともに、作品づくりを楽しんで取り組んでいきたいと思えます。

また、外出ができない状況ですが、かみなり村周辺をウォーキングしながら、四季折々の景色を楽しむ機会を多く持ち、少しでもご利用者の皆さまが笑顔で過ごせるようにサポートしています。

### かみなり村北館 生活介護 定員40人

#### 月別利用者数及び開所日数（2020年度）

	利用者数(のべ)	開所日数
4月	508	25
5月	440	24
6月	550	26
7月	530	25
8月	478	25
9月	498	24
10月	548	27
11月	478	23
12月	510	24
1月	449	23
2月	433	22
3月	562	26
計	5,984	294

#### 区分別契約者数(人)

区分	契約者数(人)
区分2	1
区分3	1
区分4	16
区分5	9
区分6	8

(2021年3月末)

#### 契約者の市町村別内訳

市町村	利用者数(人)
羽島市	21
笠松町	2
岐南町	2
岐阜市	2
各務原市	4
安八町	2
大垣市	1
瑞穂市	1
合計	35

(2021年3月末)

#### 各サービスの利用者数

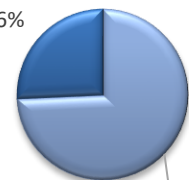
サービスの種	利用者数(人)
入浴	5
給食	28
送迎	14

(2021年3月末)

#### 契約者男女比

男性	26
女性	9

女性 26%



男性 74%

#### 障がい種別及び年代別利用者数（2021年3月末）

	利用者数	身体 (重複含む)	知的 (重複含む)	精神 (重複含む)	重複
10代	4	2	4	0	2
20代	18	4	17	0	3
30代	3	2	2	0	1
40代	4	4	2	0	2
50代	5	1	5	0	1
60代	1	0	0	1	0
合計	35	13	30	1	9

## コンテナのアオキ(生活介護)

今年度はコンテナのアオキが始まって一年目でした。日中活動は、西館の頃と同じ時間割で活動をしており、固定化した、見通しを持ちやすい生活を送ることができています。時間割の中には運動、音楽がそれぞれ週に2回ずつと、空き缶つぶし(リサイクル)、希望者はノルディックウォークもしています。月に一回ですが、音楽療法も行っています。時間割の中で多くを占める作業では、綿ほぐし(クッションの中身になる)や紙ちぎり(廃油吸い取りパッドになる)を主にしています。全て西館でやっていたのと同じ作業で、新しい作業は行っていません。コンテナのアオキでの生活に慣れるにしたがって、今後少しずつ新しいものを取り入れていきます。

様々な不安と挑戦、コロナの脅威がありましたが、「コンテナのアオキに慣れることができたいい一年間になった」と今ははっきりと言えます。

### コンテナのアオキ 生活介護 定員40人

月別利用者数及び開所日数(2020年度)

	利用者数(のべ)	開所日数
4月	254	25
5月	230	23
6月	277	26
7月	272	25
8月	255	25
9月	260	24
10月	288	27
11月	251	23
12月	274	24
1月	251	23
2月	243	22
3月	309	26
計	3,164	293

契約者の市町村別内訳

市町村	利用者数(人)
羽島市	11
笠松町	2
岐阜市	1
各務原市	1
各務原市	1
合計	16

(2021年3月末)

各サービスの利用者数

サービスの種	利用者数(人)
入浴	6
給食	39
送迎	19

(2021年3月末)

区分別契約者数(人)

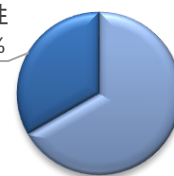
区分	契約者数(人)
区分4	2
区分5	7
区分6	6

(2021年3月末)

契約者男女比

男性	10
女性	5

女性  
33%



男性  
67%

障がい種別及び年代別利用者数(2021年3月末)

	利用者数	身体 (重複含む)	知的 (重複含む)	精神 (重複含む)	重複
10代	1	0	1	0	0
20代	13	2	13	0	2
30代	1	0	1	0	0
合計	15	2	15	0	2



## かみなりくん（児童発達支援／放課後等デイサービス）

コロナの影響で学校が休校となり大変な一年でしたが、かみなりくんの基本方針である「あそびの中で学ぶ」とおり、コロナ対策としてマスク着用、手洗い、消毒、換気などに気を配りながら仲間との遊び、関わりの中で様々な体験や学びを得ることが出来るよう取り組みました。音楽あそび、創作活動等、子どもたちが普段から親しんでいるものや楽しめるものを日替わりで提案し、活動の幅も広げてきました。

児童発達支援でも、「あそびの中で学ぶ」を基本方針とし、手遊び、歌、パネルシアター、工作、散歩などの遊びを楽しみながら朝の準備、挨拶や手洗い、トイレ等生活習慣を身につけたり生活リズムを整えたりすることで、スムーズな就園へと繋げました。

今後も十分な活動スペースの提供、遊具の充実、多種多様な活動の提供など遊びの多様化を図り、子どもたちの活動の幅を広げていきます。

学校でも家庭でもない第三の居場所としての「かみなりくん」がみんなにとって安らぎの場所であるようにこれからもたくさんの遊びを提案し、活動支援に努めていきたいと思えます。



天気の良い日には、かみなり村本館裏の庭で体を動かして遊びます。

### 【月間利用者状況】

事業種別	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開所日数		25	23	26	25	25	24	27	23	24	24	22	26
放課後等デイ	利用者数	259	85	361	465	435	521	513	475	457	417	431	505	4,924人
児童発達支援	利用者数	34	11	71	73	52	68	68	66	62	65	77	88	735人

### 【項目別分類】（2021年3月時点）

地域別(人)			
羽島市	52	岐阜市	1
笠松町	5	安八町	0
岐南町	0	大垣市	0
合計	58		

年齢別(人)	
乳幼児	14
小学生	24
中学生	12
高校生	8
合計	58

障がいの種類(人)	
発達障害	56
重複障がい	2
視覚・聴覚障がい	0
肢体不自由	0
合計	58

## ゆうやけこやけ

今年度は新たに「でこ」と「ぽん」を開設しました。入居者は「でこ」3人・「ぽん」が5人です。コロナの影響や入居者の状態、スタッフ体制などの都合で週3日の稼働です。来年度は入居者が増え、稼働日数も増える予定です。

日常の行動や活動内容の制限など、コロナ禍によりホームの生活環境も変わりました。職員が手薄になる時間帯に無断外出をしたり、拘りが強くなったり、精神不安や体調不良を訴える利用者さんも多く、入退院を繰り返すケースがあり、医療との連携が不可欠です。

利用者の皆さまが、安心・安全な生活を送ることができるよう、今後もスタッフ会議やミーティングを重ねて情報共有し、研修会等を行っていきます。

### 利用状況

(2021年3月時点)

ホーム名	利用人数(定員数)
ゆうやけ(かみなり村本館)	3(4)
こやけ(かみなり村本館)	4(4)
あろは(かみなり村西館)	7(7)
ちゃっかり荘	2(3)
がちり荘	2(2)
オールミックス	3(4)
でこ	3(7)
ぽん	5(7)
計	29(38)

### 【年代・障害種別】(人)

	知的	精神	身体	合計
20代	10	0	1	11
30代	11	0	0	11
40代	3	1	0	4
50代	2	0	0	2
60代	1	0	0	1
合計	27	1	1	29

### 【外出活動】

ほのぼの旅	中止
ホーム旅行(清流の里)	11/8・11/15
正木町民運動会	中止
はしまフェスタ	中止
初詣(近隣氏神様)	1月1日

### 【障害支援区分】

区分無	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
1人	0人	6人	10人	8人	4人

### 【男女内訳】(人)

男性	18
女性	11

### 【市町村別内訳】(人)

市町村名	利用者数
羽島市	16
岐阜市	5
笠松町	2
各務原市	4
瑞穂市	1
御嵩町	1
計	29



### 【定期外出】

チームごろごろ	毎週火曜日
カウカウ隊	毎週月・木

今年度はコロナ禍で、モーニングや外食は、自粛せざるを得ませんでした。お誕生日、クリスマス会、BBQの参加など、利用者さんが笑顔になれる活動を行っています。

## ショートステイあろは/ショートステイかみなりさん

「ショートステイあろは」はグループホーム併設型短期入所で「かみなり村西館」にあります。

「ショートステイかみなりさん」は単独型短期入所で、「かみなり村本館」と「でこぼん」にあります。

あろはは定員2名、かみなりさんは定員6名です。

短期入所は、諸事情により介護者が自宅で介護できない場合に利用するサービスです。利用者さん、ご家族ともに安心・安全にご利用いただけるよう連絡調整し、ケア会議等で話し合いを丁寧に行うことを心掛けています。定期的な利用を希望される方も多く、緊急時の利用依頼にも可能な限り対応していく必要があるため、スタッフの確保が課題です。

【月別利用者数及び延べ日数】

月	利用者実人数	延べ日数
4	1	2
5	0	0
6	1	6
7	8	36
8	9	48
9	9	50
10	10	64
11	8	37
12	6	26
1	4	14
2	4	8
3	7	18
合計	67	309

【利用者市町村別内訳】(人)

羽島市	8
笠松町	3
岐阜市	2
各務原	0
安八町	0
計	13



【障害・年代別利用者実人数】(人) (2021年3月時点)

	身体	知的	精神	合計
10代以下	0	0	0	0
20代	1	9	0	10
30代	0	1	0	1
40代	1	0	0	1
50代	0	1	0	1
60代	0	0	0	0
合計	2	11	0	13

【障害支援区分別利用者数】(2021年3月時点)

区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1
利用者数(成人)	4	4	4	1	0	0
利用者数(児童)	0	0	0	0	0	0

## 子どもサポートセンターかみなりくん

子どもサポートセンターでは「病児病後児保育事業」と「ファミリー・サポート・センター事業」の2事業を行っています。両事業とも年々ニーズが高まっています。

ファミリー・サポート・センター事業は岐南・笠松と協定を結んで10年。順調に登録、利用件数が増加しています。会員さんの人数は680人を超え、広域連携のセンターとして、会員の増員とともに、より良いサポートができるよう努めました。

病児保育室ではコロナウイルス流行のため、通常のような保育看護はできませんでしたが、登録人数は460人を超え、協定を結んだ市町の登録も増えてきました。

両事業とも研修会は中止となりましたが、広報活動も積極的に行い、広く周知しご利用頂けるよう、市内の全幼稚園・保育園や小学校、協定市町にパンフレットを配布・設置しました。

また、以前は直接お渡ししていましたが、羽島市・協定市町の乳児健診時等については、保健師さんからパンフレットを渡してもらい、子育て真最中の保護者の方々への情報提供を続けています。

### ■ 病児保育室かみなりくん(羽島市委託)

乳幼児や児童を抱える共働き世帯やひとり親家庭などで、児童が体調不良や病気になり、集団保育が困難な時期に「病児保育室かみなりくん」でお預かりをして、発達や病状に合わせた保育と看護をきめ細やかにこなしてきました。

開室して14年、単独型の病児保育室ですが、高熱等急性期のお子様のお預かり、インフルエンザから鼻風邪まで幅広い疾病にも対応し、お断りの少ない病児保育室を目指してきました。

しかし2020年度は、コロナウイルスの流行や緊急事態宣言の発令に伴い、羽島市との協議により「確定診断がついたお子様のみ利用」という受け入れ基準の変更があり、通常のようなお預かりはできませんでした。

また、テレワークの実施や時差勤務など各職場における対応や、家族全員の体調不良についてお休みが取りやすい環境になっていたこと、手洗い、マスクの徹底による小児の病気そのものの激減により、利用は2名にとどまりました。

その中でも50名を超える新規登録があり、一日も早く以前同様のお預かりができることを願っています。



※ 協定を結んでいる市外で利用している地域 …輪之内町・安八町・岐南町・笠松町・海津市  
岐阜市・大垣市・養老町・瑞穂市・関市

※ 単独型病児保育室とは・・・病院には併設されていませんが、病院との連携のもと、子どもが体調不良になり保育園や学校に行けなくなった時、専用の保育室で保育看護を行う施設です。

### ■ はしま広域ファミリー・サポート・センター(羽島市岐南町笠松町委託事業)

2007年4月の移管当時は200名だった会員数が、現在では約680名を超え、依頼内容も多様化してきました。

塾・習い事等の見守り送迎、長期休暇中の学童への送迎、保護者が病気治療中のお預かり、出産後の上のお子さんの保育や保育園等への送迎、講座などに参加されている間の保育、保護者の就職活動やその研修、面接の日の託児、ひとり親家庭、多子世帯の支援など、よりきめ細かいニーズにお応えできるよう努めました。

また産じょく支援、乳児健診時の付き添い、お母さんの産院等病院受診中のお預かり、産前産後の体調変化、体調不良時の保育など、里帰り出産をしない、実家や親せきが近くに居ないなどのご家族からの相談も増え、心身の両面からのサポートができるよう、十分なアセスメントを行い支援しました。

コロナ禍の特徴としては、学校の分散登校に伴うサポートや、予定していた里帰りができない、実家からのサポートが難しくなったなどの、妊婦さんからの産じょく期の相談、その間の上のお子さんの保育園等への送迎や、保育についても含め、多くの依頼が寄せられました。

緊急事態宣言の期間もありましたが、ファミリー・サポート・センターの依頼件数は前年度を上回りました。提供会員さんには、感染症対策グッズを感謝の気持ちを込めてお渡しし、それを利用してもらい、健康チェックを継続して表に記録するなど、ご協力いただけたおかげと思います。

提供会員・依頼会員ともに、十分な体調管理、3蜜を避けてのサポートを両者の承諾の元で、慎重かつ安全に行うことができた成果と思います。

#### 2020年度活動実績（2020年4月1日～2021年3月31日）

	依頼会員	提供会員	両方会員	会員数合計	活動件数
羽 島	285	122	12	419	646
岐 南	87	29	1	117	222
笠 松	56	34	4	94	273
その他	12	43	0	55	0
合 計	440	228	17	685	1141

2020年度・・・病児・病後児及び緊急時のサポート件数 14件

※ **ファミリー・サポート・センター事業**とは・・・育児の援助を受けたい人(依頼会員)と、行いたい人(提供会員)が子育ての相互援助を行う会員組織です。厚生労働省・都道府県・市町村と地域の人々との協力で運営されています。事前に登録をしていただき、依頼会員さんと提供会員さんの顔合わせや、依頼内容の打ち合わせなどを行い、安心安全なサポートができるよう努めています。

「**基本のサポート**」・・・2カ月前から2日前までに予約をされた依頼に対応します。

「**病児・病後児及び緊急時のサポート**」・・・前日・当日の依頼や急な残業、出張時の送迎、託児、病児・病後児の預かりなど、緊急時に提供会員が育児の援助を行い、子育てを地域で支え合うサポートです。



## 子育てひろば「かみなりくん」～羽島市地域子育て支援拠点事業～

「子育てひろば かみなりくん」は障がいの有無に関わらず、子育て中の家族とその子どもが気軽に集える場所です。子育ての悩みや不安などの相談が語り合える場でもあります。乳幼児の親子が安心して気軽に集い、安全にゆったりと遊びながら、いろんな方との出会いを楽しむ空間です。その中で、情報を交換したり、仲間づくりをしたりして輪が広がるように応援しています。これからも、みんなが幸せに暮らす地域づくりを目指していきます。

### 1. 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

#### ☆心とからだに優しいおもちゃで遊べる場の提供

- ・おねえさんとあそぼう
- ・ボールプールあそび
- ・不思議な砂であそぼう
- ・布絵本、布おもちゃであそぼう
- ・楽しいリトミック ・作ってあそぼう
- ・手作り絵本のうたあそび
- ・パネルシアター 木のおもちゃであそぼう

#### ☆自然とふれあい、豊かな心を育む場作り

- ・外で砂や花に親しもう！

#### ☆親子で気軽に集うことのできる場の提供



### 2. 子育て等に関する相談、援助の実施

#### ☆子育て相談（随時受付）

#### ☆発達相談の窓口実施

### 3. 地域の子育て関連情報の提供、連携

#### ☆子育てに役立つ情報の提供、連携

- ・行事予定表の発行、配布
- ・ホームページ、回覧板の活用
- ・病児保育、ファミリーサポート、羽島市発達支援センターとの連携

### 4. 子育て及び子育て支援に関する講習会の実施

- ・ 保健師さんのお話し  
（栄養、健康についてのお話）
- ・ はじめてのキッズ☆ダンス
- ・ 健康な歯を作ろう！  
～ブラッシング指導～
- ・ 楽しいリトミックあそび

※2020年度はコロナの影響により中止

2020年度 子育てひろば利用者集計表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	0	138	105	73	105	133	166	130	84	121	140	1195
相談件数	0	0	6	4	2	6	4	5	3	4	5	4	43
地域別利用者数	羽島市						1190人			羽島市外		5人	

※4.5月はコロナの影響によりお休みしました。

## ゴロゴロくん

ゴロゴロくんの子どもたちは毎日元気いっぱいです。

社会経験を重ね、たくさん学び、元気に遊びまわっています。

ZIP-FMのナビゲーター、ジェイムス・ヘイブンスさんから贈られた桜が、子どもたちの移り変わりを静かに見守っています。犬のゴンタとじゃれあったり、怒られたり、散歩に行ったりしながら、命の大切さを学んでいます。



—\*—



ゴロゴロくんでは6人の子どもが生活できます。

昨年度は2人が家庭復帰し、新しい子どもも入って、現在5名(小学生～高校生)が暮らしています。

夢や希望や資格を持って社会へ飛び立てるように、たくさんの大人に支えていただき、愛され、育っています。

コロナ禍の中でしたが、誕生会、クリスマス、ハロウィン、花火、七夕、五平餅作りなどの行事を行うことが出来ました。本当に、ありがとうございました。

—\*—

- ・明るい見通しが立たない世の中ですが、子どもたちの未来が明るく照らされますように！
- ・コロナでこれ以上、楽しい学校生活やゴロゴロくんの行事がなくなりませんように！
- ・子どもたちの大好きな人々や、大切な人々が毎日健康でいられますように！

—\*—

生活が不安定で先が見えず、育児を放棄・放置してしまう、つい暴力や暴言が出てしまう…などのご家庭が増えているようです。

社会的養護が必要な子どもの受け皿である私たちは、子どもの社会自立や家庭復帰の支援のために、心して取り組んでいかなければいけないと思います。

子どもがその子らしく、たくましく生きていける日本になるために、まずは今、ゴロゴロくんで暮らしている子どもたちを丁寧に見守っていきたいと思います。

今後ともお力添えのほど、よろしく願いいたします。



## ◇Ohana拠点

### 「Ohanaの家」

Ohanaの家が開設（平成24年4月1日）して、9年が経ちました。これまで何度か施設長が変わり、職員の異動もありましたが、各自がOhanaの家の円滑な事業運営に努めてきました。2020年度はコロナの影響もあり、国や県、羽島市から示された「新型コロナウイルス対策」をしっかり守ることで、スタッフ、利用者ともに感染者をひとりも出すことなく終えることができました。コロナウイルスの世界的な大流行により、日本でも感染拡大がとまらず、緊急事態宣言が発令されました。これまで当たり前だった日常は、マスクの着用、手洗い、消毒、こまめな換気の習慣化、テレワーク、時差勤務の導入、外出自粛、3密回避など社会活動への制限により、新しい生活様式への転換を求められました。Ohanaの家においても、年度当初に予定していた活動計画は、感染予防の観点から見直すことになり、毎年恒例となっていたOGを招いてのBBQも中止となりました。その他クリスマス会や誕生日会等のイベントも少ない外食の機会でしたが、やむを得ず中止にしました。

子どもたちの1年を振り返ってみると、短大に通っていた子が無事に卒業、就職を決め、退居し、この春から自立への道を歩み始めました。高校を卒業し、大学への進学を決めた子もいました。Ohanaの家で生活しながら、学業と仕事の両立を図り、自分の夢に向かって努力する姿を見ることができました。また、子どもたちが安心して働ける職場の開拓にも取り組みました。退居した子どもたちが以前にお世話になっていた職場やLalaの部屋が実践する「職親プロジェクト」の担当者に相談したり、ハローワークのインターネットサービスを活用したりしました。

近年、精神障がいの子どもの多く、通院や服薬管理が欠かせません。リストカットやベランダから飛び降りるなど衝動的な行動をとることもあり、子どもたちの不安定な思いへの寄り添い方を考えさせられます。精神障がいへの知識や理解を深めるために、定期的に精神科ドクターの研修会にも参加しています。保護者や親族から意見を頂くこともあり、担当の児童相談所、子ども相談センターと常に連携をとり、情報共有をしながら、適切な支援に努めています。

また、子どもたちとのコミュニケーションのひとつとして、施設内に落書き版を設置、気づいたことや思っていることなど気兼ねなく書き込んでもらっています。時に、スタッフに向けた苦言もありますが、子どもたちの声を聴き、それに応えることで、よりよい支援につなげています。

#### 【月別、子相別入居者の推移】

単位：人

児童相談所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中央子相	-	-	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	11
西濃子相	1	2	2	2	2	3	3	3	2	1	1	2	24
中濃子相	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東濃子相	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飛騨子相	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
愛知県	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	6
名古屋市	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
京都市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
計	4	5	6	6	5	6	5	5	4	4	3	5	58



## 自立準備ホーム／補導委託／一時保護／公的住宅

2020年度は、自立準備ホーム・補導委託は0件でした。家裁からの問い合わせはありましたが、コロナの感染不安から、受け入れには至りませんでした。

自立援助ホームOhanaの家と自立準備ホームは同一施設内にありますが、その事業内容や利用対象の児童は異なり、居室は個室となっていますが、一部共有スペースもあります。以前に、少年院から預かった児童の言動に影響されたのか、Ohanaの家の児童が2人飛び出していったことがありました。同じ建物で生活している以上、両施設の利用者が接触しないようにすることはできず、管理の難しさを感じています。

Ohanaの家で生活している子どもたちは、施設では落ち着いて暮らしていても、愛着障がい、被虐待児、家出など問題を抱えており、他人に感化されたり、流されたりすることが多く常に不安定な状態にあります。影響力のある子どもが入ってくることで平穏な日常を乱されたくないと思う一方で、触法で傷ついた子どもたちが一日でも早く社会復帰できるようにと願う気持ちもあります。必要以上の交流を避け、支援の妨げとならないよう留意すること、自立準備ホームや補導委託の相談・依頼については、担当者会議やスタッフミーティングを重ねて慎重に対応することなど、両ホームのスタッフの連携を図り、円滑な施設運営に努めていきたいと思っています。

公的住宅は現在16戸あり、居住確保が困難な人への住宅提供を行っています。建物が老朽化し、修繕費も年々増加しています。特に空き部屋は傷みが進み、水道やガスなど配管の劣化も見られます。高齢者からの入居相談も多く、エレベーターがないため低い階の部屋を希望され、結果として高い階に空き部屋が集中します。条件が合わずに相談だけで終わるケースもあります。入居者はもちろん、入居を希望される方にも安心して生活して頂けるよう施設の維持管理をしていきます。

### 【一時保護等の実績】 ※受入施設：かみなり村、Ohanaの家、促進住宅 単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一時保護 (中央子相)	2	3	1	-	-	1	-	-	1	1	2	1	12
一時保護 (中濃子相)	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	4
子育て短期 (羽島市)	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2
補導委託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
自立準備 ホーム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
計	2	3	1	1	0	4	0	0	3	1	2	1	18

## Lala の部屋（児童福祉施設等アフターケア事業×無料職業紹介）

21-ム-300018

コロナウイルスの影響で、春から夏にかけて緊急宿泊の利用や来所、訪問の制限をしていたため、緊急宿泊の利用は1件にとどまりました。日々、子ども・若者の自立支援に取り組む中で、中卒で社会に出ることの厳しさを実感してもらう必要があると感じていました。若者たちが自分の置かれている状況を理解し、社会人としての最低限の言葉遣いや態度を身に付けられるよう、適度な距離を保ちながらの支援を心がけました。

「ぎふ職親プロジェクト」の登録企業が53社に増えました。そのうち8企業様に、施設退所児童の雇用をしていただきました。仕事だけでなく生活の支援もしてくださっている企業様と連携しながら支援を行いました。

### 【2020年度相談者別件数】

	入所中児童	退所児童	施設職員	その他	合計
4月	10	73	28	34	145
5月	8	182	21	54	265
6月	22	152	36	39	249
7月	32	190	48	61	331
8月	28	207	41	31	307
9月	27	194	53	68	342
10月	56	240	68	71	435
11月	35	159	63	52	309
12月	54	197	55	67	373
1月	43	205	62	58	368
2月	36	223	54	61	374
3月	41	215	43	58	357
合計	392	2237	572	654	3855

### 【2020年度相談内容別件数】

	就職相談	進学相談	生活相談	住居相談	宿泊相談	その他	合計
4月	49	10	50	15	5	16	145
5月	61	21	146	4	4	29	265
6月	90	3	131	21	1	3	249
7月	93	6	187	27	1	17	331
8月	72	17	182	17	5	14	307
9月	107	10	163	48	3	11	342
10月	136	8	193	69	5	24	435
11月	98	0	138	54	3	16	309
12月	84	0	186	76	2	25	373
1月	115	0	169	63	3	18	368
2月	99	43	124	82	5	21	374
3月	116	25	130	73	0	13	357
合計	1120	143	1799	549	37	207	3855

## ◆居住支援法人活動支援事業（国土交通省：重層的セーフティネット構築事業）

県内各圏域の児童相談所やひとり親就業自立支援センターからの相談を受け、未成年者やひとり親世帯、障がいのある方の居住確保を行いました。未成年者や都市部から離れた地域の場合には条件が整わず、居住確保に至らないケースもありました。さらなる協力不動産会社の開拓が必要であると感じました。少しずつではありますが、全国的にも岐阜県内においても、「居住支援法人」の認知度は上がってきています。研修なども充実しており、全国で活動する福祉系の居住支援法人、不動産系の居住支援法人から、有益な情報を取得することができました。

児童福祉施設等退所者アフターケア事業との協同で「若者を応援する 8 種のガイドブック」を更新し、内容の充実化を図りました。

## GH 健康促進住宅

GH 健康促進住宅では現在 17 名（男性 5 名/女性 12 名）の方が暮らしています。安心できる暮らしの中で、入居されている皆さんが主体となり地域での生活が豊かなものになるように自己選択・自己決定を大切にし、その思いに寄り添いながら日々支援を行っています。コロナ禍ではありますが、日帰り旅行・BBQ などみんなで楽しめるイベントを企画し、職員体制の強化・充実にも努めながら、笑顔があふれるグループホームになるよう取り組んでいます。

### 【基本方針】

安心できる暮らしの中で、自分自身が思い描く豊かな生活が満喫できるように入居者の方々の想いに寄り添いながら生活支援を行います。

#### ■ 男女内訳（人）

男性	5
女性	12

#### ■ 市町村別内訳（人）

市町村名	利用者数
羽島市	4
笠松町	2
岐阜市	5
安八町	2
大垣市	1
神戸町	1
北方町	1
垂井町	1
計	17

#### ■ 年代・障がい種別（人）

	知的 (重複含む)	精神 (重複含む)	身体	合計
10 代	2	-	-	2
20 代	8	1	-	9
30 代	-	-	-	0
40 代	2	-	-	2
50 代	3	-	-	3
60 代	1	-	-	1
70 代	1	-	-	1
合計	17	1	0	18

#### ■ 日中活動（人）

生活介護	3
就労継続支援 B 型	9
就労継続支援 A 型	1
一般就労	3
その他	1
合計	17

■ 区分別利用者数(人)

区分	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	区分無し
利用者数	0	0	3	7	6	0	1

\* 平均区分 = 2.6

ショートステイそくしん

「ショートステイそくしん」は定員 2 名のグループホーム併設型の短期入所です。2020 年度はコロナウイルスの影響もあり、利用は 1 名でした。2021 年度は入居を希望されている方の利用を予定しています。ご利用者様、ご家族が安心・安全にご利用いただけるように、集団生活という慣れない環境の中でも、コミュニケーションを大切にしながら、それぞれの目標やニーズに沿って支援をしていきたいと考えています。

■ 利用者数

	利用者数	合計利用日数		利用者数	合計利用日数
4 月	0	0	10 月	0	0
5 月	1	10	11 月	0	0
6 月	1	13	12 月	0	0
7 月	1	13	1 月	0	0
8 月	0	0	2 月	0	0
9 月	1	4	3 月	0	0

■ 市町村別内訳

市町村	利用者数
岐阜市	0
羽島市	1

■ 年代・障がい種別

	知的	精神	身体	合計
10 代	1	0	0	1
20 代	0	0	0	0
30 代	0	0	0	0
40 代	0	0	0	0
50 代	0	0	0	0
60 代	0	0	0	0
合計	1	0	0	1

■ 区分別利用者数

区分	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし
利用者数	0	0	0	1	0	0	0

\* 平均区分 = 3